

にちなん 議会だより

第45号

令和2年
5月1日発行

主な内容

- ❖ 第1回定例会の概要…………… 2ページ
 - ❖ 委員会審査の概要…………… 4ページ
 - ❖ 特別委員会活動中間報告…………… 7ページ
 - ❖ 市政を問う一般質問…………… 10ページ
 - ❖ 委員会意見交換会開催報告…………… 17ページ
 - ❖ 審議結果一覧…………… 18ページ
- 今月の表紙 ■ 北郷 曾和田の山頂から観る桜

令和2年度一般会計予算などを可決

削除する議員提出修正案は否決～

令和2年第1回定例会は、令和2年2月27日から3月26日までの29日間開催され、令和2年改定日南市重点戦略プランや令和2年度一般会計予算などの市長提出議案など、あわせて56件を審議しました。（審議結果につきましては、18ページの「審議結果一覧」をご覧ください。）

日南市重点戦略プラン

『日南市重点戦略プラン』は、本市を取り巻く社会経済情勢等に対応し、将来を見据えた持続可能なまちづくりを推進するに当たり、市政運営の指針を定めるものです。

現在の重点戦略プランの計画期間が本年度までとなるため、本定例会において、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画期間とする「令和2年改定日南市重点戦略プラン」が提案されました。

議会では、議長を除く全議員18名で構成する「日南市重点戦略プラン審査特別委員会」を設置し、3月2日から3日までの2日間、関係部課長に説明求め、慎重に審査しました。

採決の結果『賛成多数』で可決しました。

令和元年度関連議案

令和元年度日南市一般会計補正予算 (原案可決)

令和元年度一般会計補正予算の補正額は10億8934万6千円で、補正後の予算総額は285億5404万3千円となりました。

国の補助事業を活用した小・中学校の施設改修事業及び小・中学校の通信ネットワーク整備事業、ふるさと応援基金や財政調整基金などへの基金積立をはじめ、バス路線維持に対する補助金等について追加計上するとともに、事業の実施見込みに伴うプレミアム付商品券事業等の減額を行いました。

《補正予算の主な事業》

◇ふるさと応援基金積立金

〔3億1900万円〕

平成31年1月から令和2年3月までに、本市を応援するために寄附された寄附金を基金に積み立てるものです。

◇ICT教育環境整備事業(小学校)

〔4786万5千円〕

◇ICT教育環境整備事業(中学校)

〔3413万7千円〕

市内の全小・中学校に、校内無線LANの整備を行うものです。

令和2年度関連議案

令和2年度日南市一般会計予算 (原案可決)

本市財政は、自主財源の割合が歳入全体の約3割しかなく、地方交付税などの依存財源に大きく頼らざるを得ない状況が続いており、地方債残高は年々減少してはいるものの、依然として基金積立金残高が少ないなど、非常に脆弱な財政基盤です。

令和2年度の当初予算は、健全な財政運営を維持しつつ、SDGsが掲げる『誰一人取り残さない』持続可能な社会を目指して」を中期ビジョンとする令和2年改定重点戦略プランも視野に入れた予算編成となっています。

各事業及び議案の概要については、4ページ以降の委員会審査の概要をご覧ください。

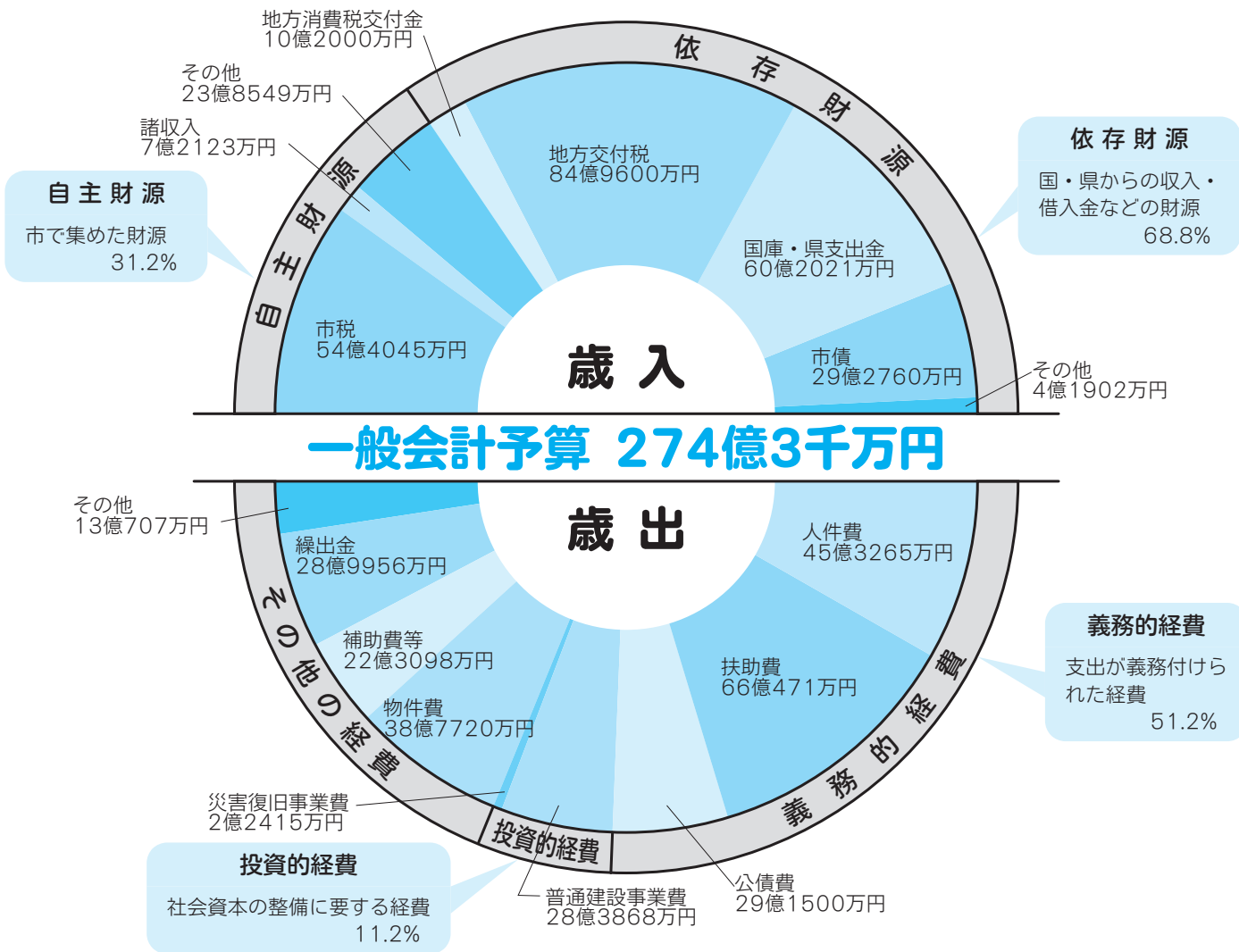
◆令和2年度日南市一般会計予算に対する修正動議(修正案否決)

(仮称)道の駅北郷については、地元住民の一体感が感じられず、巨費を投じる事業に疑問視する意見も少なからずあるとして、3名の議員により、関連する予算を削除する修正案が提出されました。

第1回定例会開催

令和2年改定 日南市重点戦略プラン、

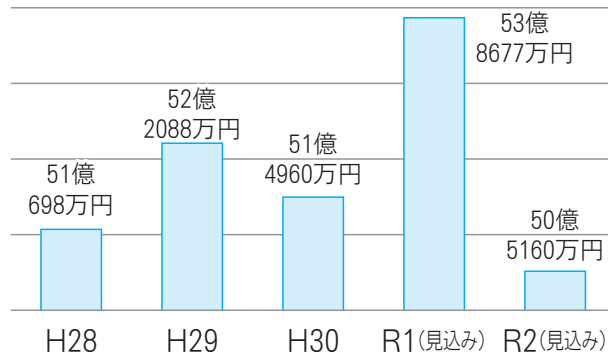
～(仮称)道の駅北郷整備関連予算を



用語解説

- 地方交付税**：地方公共団体の財政の偏りを調整する目的で、国が交付するお金。
- 市債**：大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金。
- 公債費**：市が、国や金融機関などから借りたお金を返す経費。
- 普通建設事業費**：通路や学校などの公共公用施設の新・増築などの建設にかかる経費。
- 物件費**：旅費や消耗品費、委託料など。
- 繰出金**：一般会計と特別会計、または、特別会計の相互間において支出される経費。

基金積立残高の推移



※金額は万円未満を四捨五入しています。

総務市民委員会の審査概要

■日南市一般会計予算

◇姉妹都市交流事業

【705万3千円】

姉妹都市(那覇市、犬山市、ポー
ツマス市、アルバニー市)との交
流及び交流団体への活動補助金等
の経費です。

◇災害対応物資整備事業

【444万5千円】

避難者に支給する生活必需品及
び食料品等の備蓄に要する経費で
す。

【審査の概要】

問 必需品、食料品はどのような物
か。

答 非常用保存食・飲料水・毛布・
非常用トイレ袋などです。

◇自治会運営費

【4100万7千円】

市の各種情報の伝達、広報誌等
の配布及び各種調査等に協力する
自治会連合会及び9つの地区自治
会の活動を支援するための経費で
す。

◇消防施設器材整備事業

【1億5168万1千円】



更新予定の救助工作車

消防施設、水利の整備、車両の
更新に対する経費です。

〈主な内訳〉

○備品購入費

(1億4384万2千円)

・救助工作車

・非常備用消防ポンプ自動車

2台など

◇新庁舎建設事業

【3億1862万4千円】

新庁舎建設にかかる経費です。

〈主な内訳〉

○需用費 (476万4千円)

○委託費

(1億1014万7千円)

○工事請負費

(1億7167万円)

◇コミュニティバス運行事業

【5727万3千円】

市内6路線においてコミュニ
ティバスを運行し、高齢者の通院
や児童生徒の通学等の交通手段を
確保するための事業です。

◇乗合タクシー運行事業

【395万3千円】

市内3地区(富士河内・酒谷及
び榎原)において、乗合タクシー
の運行を実施する事業です。

◇JR日南線利用促進対策事業

【2128万5千円】

JR日南線の利用促進等を行う
取組や、市が所有する駅舎の維持
管理を行う事業です。

◇空き家活用促進事業

【453万3千円】

空き家カウンセラーを配置し、
空き家の解消及び利活用の促進な
どを行う事業です。

◇飫肥のまち再興プロジェクト事

業 【1320万8千円】

飫肥地区の各種団体や行政など
により構成する連携会議の推進
や、飫肥城由諸施設等の利活用を
図り、飫肥のまちを再興する事業

です。

◇非常備消防一般事務費

【1億5090万5千円】

消防団活動に対する経費です。

◇(仮称)道の駅北郷整備事業

【2億7924万8千円】

建物及び外構の実施設計や農村
環境改善センター等の解体工事等
を行い、(仮称)道の駅北郷を整備
するための事業です。

〈主な内訳〉

○工事請負費

(2億2880万円)

・既存施設解体工事
・既存樹木伐採及び剪定等工
事 (2073万5千円)



委員会審査のようす

文教厚生委員会の審査概要

■日南市一般会計予算

◇医療介護連携推進事業

【101万2千円】

医療・介護連携情報共有システム（Net4U）運用に要する委託料です。

【審査の概要】

問 登録施設・登録者数の状況は。

答 施設登録数は、平成28年度44施設からは減少して30施設、登録者数は現在333名で増加している。

◇病院事業会計繰出金

【2億8417万5千円】

市立中部病院に対する繰出金です。

【審査の概要】

問 昨年度より繰出金が400万円増えた理由は何か。

答 医師退職に伴い、新たな医師獲得のための医師紹介業者へ支払う手数料400万円の増加である。

◇健康福祉センター（南郷）事業

【1311万9千円】

運営管理に要する経費です。

【審査の概要】

問 利用者数は。



委員会審査のようす

答 平成30年度は、3万2千人である。

◇北郷中学校国際交流事業

【183万4千円】

シンガポールの中学校との姉妹校交流に係る経費。ホームステイ受入れと派遣にかかる旅費です。

【審査の概要】

問 北郷中だけでなく他の市内中学校でも交代制などできないか。

答 先方が北郷中学校との交流継続を望まれているので難しい。

◇いのちの教育推進事業

【130万円】

いのちの教育（性教育等）を推進するため、性教育指導案の研究

究・作成・教材購入、赤ちゃんふれあい授業等に係る経費です。

【審査の概要】

問 どのように進めていくのか。

答 南郷中学校で実施し、大変好評であった。今後赤ちゃんを育てるお母さん達の協力をいただきながら実施校を増やしていく。

◇国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭みやざき大会事業

【1050万円】

大会開催に係る日南市実行委員会に対する費用負担金です。

◇児童扶養手当支給事業

【3億3521万円】

父又は母と生計を同じくしていない児童を監護・養育している者に対する児童扶養手当支給に係る事業です。

【審査の概要】

問 対象世帯数と支給世帯数が違うのはなぜか。

答 723世帯の申請があり、所得制限などで支給対象とならない方を引いて、647世帯が支給世帯となる。

◇生活困窮者自立支援事業

【1518万4千円】

生活困窮者が困窮状態から早期脱却することを支援する事業です。

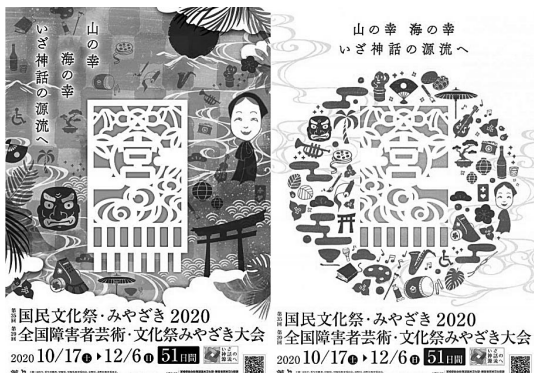
【審査の概要】

問 どこに委託し、実績と委託料の内訳は何か。

答 社会福祉協議会へ委託し、相談実績として65件、委託料は主に人件費となっている。

■議案第39号 障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例

全ての市民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現することを目的とした条例を制定するものです。



国民文化祭・みやざき2020のポスター

産業建設委員会の審査概要

■日南市一般会計予算

◇日南振徳高等学校校通路整備事業（今町仮屋線）

【3150万円】

小・中・高等学校の通学に使用される本路線の交通安全を確保するため、車道の2車線化と併せ歩道、自転車専用通行帯の整備を行うための経費です。

◇市営住宅長寿命化事業

【9930万1千円】

今後、維持管理を継続予定の住宅について、耐久性を高めるための延命化やバリアフリー等による高齢者への対応を含めた居住性の向上のため、住戸改善を行うための経費です。

【審査の概要】

問 エレベーターの設置も行うのか。

答 既存の建物へのエレベーターの設置は難しい。

高齢者や身体の不自由な方には低層階に優先的に住んで頂けるように調整したい。



改善前後の松原団地住宅

◇未来へつなぐ！農業後継者等育成支援事業

【119万9千円】

国の農業次世代人材投資事業対象者にターゲットを絞り、他市が実施していない独自の支援をすることにより、これまで他市に流れていた新規就農者の確保を図るための経費です。

◇産業まつり開催事業

【360万円】

北郷産業まつりに係る経費です。

◇公園管理費

【3545万9千円】

市内の52公園を常に良好な状態に保ち、市民に快適な空間と休息を提供するための維持補修に係る経費です。

◇飫肥杉マイホーム建築支援事業

【1302万円】

旧消防訓練場跡地に飫肥杉住宅を建築する施主に対し、住宅見学会を条件として補助するための経費です。

【審査の概要】

問 施主がハウスメーカー等の場合は対象となるのか。

答 市内の製材所を使って頂く等の条件がある。

■日南市水道事業会計予算

◇耐震化対策事業

【4億1529万円】

災害に強い水道施設の構築のために、施設の耐震化を行うための経費です。

【審査の概要】

問 この耐震化対策事業は国土強靭化事業に係っているのか。

答 国土強靭化事業には入っていないが、常に備える必要がある。

■日南市公共下水道事業会計予算

◇社会資本整備総合交付金事業

【6億9615万円】

仮屋講地区の下水道管布設工事及び日南下水終末処理場の既存設備の改築更新ならびに耐震補強工事を行うための経費です。

■日南市立飫肥城由緒施設条例の

一部を改正する条例

飫肥城由緒施設を観光及び地域振興に供するため、設置目的を変更するとともに、一部の施設を民間に貸付けすることに伴う用途の廃止や入館料等の減免の規定、金額の変更を行う為、所要の改正を行うものです。



委員会審査のようす

特別委員会中間報告

令和元年度における、各特別委員会活動の中間報告を行います。（掲載文は、原文のままです。）

議会改革推進特別委員会

本特別委員会は、令和元年第3回定例会において、本市議会の活性化を図るとともに、市民の信託に応える開かれた議会形成に向け、引き続き議会改革を推進することを目的として、6名の委員をもって設置されたものであります。

設置以降、本特別委員会における検討及び改革項目について整理を行い、様々な項目について協議して参りました。

まず、委員長報告において付言された意見・要望に対する結果報告についてであります。

予算及び決算審査特別委員会並びに常任委員会における、委員長の審査結果報告において付言され

た意見・要望に対して、その後の当局の対応状況について調査を行いました。このことは、議会基本条例において「市民本位の立場から、適切な市政運営が行われているか監視及び評価を行い、是正に努める」とされている議会の活動原則に基づき、実施したものであります。今後も引き続き、定期的な調査の実施や各委員会での審査等において回答を求め等、事後調査を継続して参りたいと考えております。

次に、議員意識向上研修についてであります。

議員の意識を常に向上させる環境づくりは、議会改革を円滑に進める上で必要不可欠なものであると考えます。本年度は「性の多様性に関する出前講座」及び「コンプライアンス研修」の2つの研修を全議員で受講することにより、正しい理解と意識向上を図り、議会質問と政策提言に繋げることを目的に実施いたしました。今後も時機を捉え、議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図

り、議員個々のスキルを高めていく研修を重ねていく必要があると考えております。

そのほかに、長期欠席した議員の報酬の減額や、日南市議会基本条例及び日南市議会政治倫理条例の見直しについて議論を深めてまいりました。

長期欠席議員の報酬減額については、議員の職責及び議会への市民の信頼確保の観点からも、調査研究を継続していく必要があると考えております。また、議会基本条例及び政治倫理条例については、両条例の目的が達成されているかの検証を引き続き行ってまいります。

次に、先進的な取組に対する調査・研究についてであります。

今年度は、主に議会報告会や市民との意見交換会における住民参加に向けた手法や、開催後の市への提言について、兵庫県西脇市、加東市の事例を学ばせていただきました。

両市に共通する特徴的な取組としては、議会報告会の開催形式の

変更と開催後の取扱いについてであります。開催形式を従来の対面式からワークショップ形式へと変更したことで、参加者と議員の距離が縮まり、より活発な意見交換に繋がっており、また、報告会で出された意見等に対しては、調査・確認を経たのち、市への提言はもとより、議会だよりや報告書での回答を行う等、参加者の満足度向上に向けた取組は、大変参考となったところであります。

今後は、より市民に親しみのある、参加しやすい議会報告会の開催手法について、広報広聴委員会と連携を図りながら、研究を重ね



兵庫県加東市議会での先進地研修のようす

ていく必要があると考えております。

以上でございますが、引き続き市民の信託に応えるためには、今後も議会改革の手を緩めることなく、市民に対し身近な開かれた議会を目指し、各種改革を推進していく必要があります。

市議会の活力を高め、かつ、市民に確実に市議会の変化を感じてもらうために、議員各人の意識向上対策や本市の実情に合った議会改革へ向け、鋭意、取り組んでまいっている所存でありますので、議員各位におかれましては、なにとぞ御協力を賜りますようお願い申し上げます。本特別委員会の中間報告といたします。

**総合交通・産業活性化対策
特別委員会**

本特別委員会は、令和元年第3回定例会において、東九州自動車道や国道220号などの主要道路網や油津港をはじめとする総合交通網の整備促進、また、これらの

インフラを活かした産業振興・雇用創出に関する諸問題に対処することを目的として、6名の委員をもって設置されたものであります。

本年度は、本委員会の設置目的である、本市における総合交通網の整備について、国県等の関係機関に対する要望活動や、関係機関と意見交換を行いました。

要望活動では、『東九州自動車道の早期整備』『命の道』国道220号防災対策の早期整備及び国道の直轄管理の継続、『重要港湾油津港の整備』の3項目について、10月に県をはじめ、宮崎河川国道事務所、宮崎港湾・空港整備事務所、九州地方整備局、国土交通省、県選出国会議員に対して、本市における各インフラ整備の必要性や事業効果を訴え、早期完成や整備促進等をお願いしたところであります。

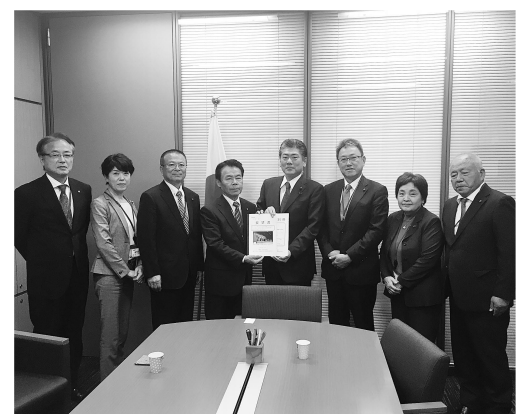
なお、各交通網における整備等の動きについて個別に報告申し上げますと、まず、東九州自動車道においては、昨年4月に「油津・

夏井道路（油津区間6・4キロ）の事業化が決定されました。また、昨年10月には、平成28年度から測量設計、用地買収が進められていた「日南・志布志道路（日南区間3・2キロ）」の工事が着工されました。

さらに、昨年12月には、国土交通省より「清武南～日南北郷間（17・8キロ）」において、工事が難航している芳ノ元トンネル周辺の地滑り対策が順調に進捗した場合、令和4年度に開通する見通しであると発表され、東九州自動車道の全線開通に向けた事業の取り組みが今後、加速されていくものと考えております。

次に、国道220号においては、昨年4月に国土交通省より平常時、災害時を問わず、安定的な輸送を確保するために、物流上重要な道路輸送網として「重要物流道路」の指定を受け、今後、経済や生活を持続的に支えるための機能強化や重点支援が期待されると考えております。

また、日南防災（北区間）のう



県選出国会議員への要望活動

ち、平成29年に着工された「伊比井～富士間」を結ぶ全長724メートルの「伊比井潮風トンネル」は今年春に開通する見通しであり、生活と医療を支える命の道が、着実に整備されているところですが、いまだ対策のめどが立っていない（仮称・南区間）「宮浦～風田間」の早期事業化と、（北区間）「内海～富士間」の早期完成が待ち望まれています。

次に、油津港においては、現在、岸壁の耐震改良整備が進められております。

緊急時において、一度に大量の物資が輸送できる海上物流は重要であり、防災機能を有した港湾施

設は、速やかな災害復旧のほか、経済活性化などの観点から必要なため早期完成が望まれています。

また、クルーズ船では、全国で初となる検疫港以外でのフェーストポートとしての受入体制が整備され、8月には、フェーストポートとしての寄港が予定されています。

クルーズ船の寄港は、本市への経済的波及効果が期待されることから、更なる誘致を図るため、クルーズコースの多様化や、観光客のニーズに対応した魅力ある寄港地づくりへの取り組みが必要であると考えます。

また、「海上貨物流動」をテーマにした油津港湾事務所との意見交換では、紙・パルプの輸移出量の減少により、韓国コンテナ航路を利用していた貨物の大部分が他港へ移るなど、コンテナ貨物の増加に向けた対策が求められております。

タグボートの配置など、港湾機能の強化を図るとともに、東九州自動車道開通を見据えたセールス

活動や、リーファーコンテナの活用など貨物集荷に注力すべきとの意見がありました。

また、近年、中国向けの原木輸出が増加傾向にある中、さらに取扱量を増やすためには、用地不足の解消や貨物船との岸壁調整などの課題があるため、民間用地の利用やヤード調整による用地の確保、港湾利用事業者との調整など、効率的な港湾活用のための対策も重要であるとの意見がありました。

本特別委員会としましては、本市のインフラ整備はもとより、これらを活かし、基幹産業である農林水産業をはじめ、さまざまな産業振興対策が講じられるよう、今後も積極的に要望活動に取り組めます。

さらに、市当局や関係機関と連携し、本市の活性化、地域振興のために、今まで以上に努力してまいることを申し上げまして、本特別委員会の中間報告といたします。

◆◆◆議会について知りたい！ そんな方はコチラ!!◆◆◆

議員と意見交換会

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間はお断りすることをご了承ください。)

市民の皆様と気軽に意見交換を行い「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の団体等からのお誘いや要請があれば、**出前による市民と語る日南市議会**を行います。

対 象：市内の10名以上の団体等

開催場所：市内であればどこでも可能です。お申し込みの団体で確保してください。

開催日時：議会日程等で開催できない期間がありますので、第3希望までお知らせください。

お申し込みいただいてから、調整により決定させていただきます。

※開催時間は、概ね1時間程度です。

テ ー マ：お申し込みの団体で、意見交換会のテーマをお決めください。

申込方法：開催希望日の1か月前までに、日南市議会事務局
(電話：**31-1142**)にお電話でお申し込みください。



市政を問う! 一般質問

令和2年第1回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月17日、18日、23日の3日間で行われ、12人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※ 議員の一般質問のようすは、動画で視聴できます。議員顔写真下のQRコードをスマートフォン等で読取って、日南市議会インターネット議会中継にアクセスしてください。

※ 質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局（電話：**0987-31-1142**）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- | | |
|------------|--|
| ① 中尾 貞美 議員 | 〔河川災害等対策について、道路改良の推進について、商店街と観光の活性化策について、中小企業振興条例について、地震・津波対策について〕 |
| ② 鈴木 和枝 議員 | 〔感染症対策について、災害対策について、子育て支援について、消防署について、観光資源について〕 |
| ③ 杉尾麻起子 議員 | 〔市道について、飼肥まちづくりについて〕 |
| ④ 井福 秀子 議員 | 〔北郷町農村公園・つつじ公園の管理について、山林の伐採（盗伐）について、（仮称）道の駅北郷について〕 |
| ⑤ 和足 恭輔 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策等について、消費税増税の影響について、暮らしに役立つ制度の周知について、使いよい公共交通網の整備について、市長の政治姿勢について〕 |
| ⑥ 柿原 聡子 議員 | 〔文化振興について、観光事業について、学校教育について、新型コロナウイルスについて、ヘルプマークについて〕 |
| ⑦ 前田 幸雄 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、飼肥城由緒施設について、網膜色素変性症について、国際交流について〕 |
| ⑧ 黒部 俊泰 議員 | 〔防災について、福祉の向上について、青年政策について、行政サービスの向上について、教育行政について〕 |
| ⑨ 松岡 祐樹 議員 | 〔指定管理者制度について、観光振興について、学校教育について、新庁舎について、エネルギー資源の活用について〕 |
| ⑩ 富士 洋一 議員 | 〔公共交通網について、災害について、安全支援装置について、合同金婚式について〕 |
| ⑪ 山田 一 議員 | 〔医療行政について、地域振興について、防災行政について、公共施設の運用について、重点戦略プランについて〕 |
| ⑫ 岩永 憲明 議員 | 〔観光政策について、会計年度任用職員について、教育行政について、防災対策・くらしの安全安心のために、包括委託の検証について〕 |